



# 世界一最強最速の治療法

## ～瞬間即効・脳ピース療法～

萩原秀紀

株式会社自然治癒力活性医学研究所

<http://www.kaikai21.co.jp/>



快快は、天迎香というツボをソフトに押すための左右2本の突起が特徴的なマウスピースです。

脳の酸素状態を変え、脳にかかる負荷を軽減。筋緊張を和らげ、リラックスした脳状態にします。

# ～瞬間即効・脳ピース療法～

## 「快快」の科学的検証

- ・「快快」を多くの病気の後遺症で悩む患者様にご提供してきました。
- ・これらの体験販売を通して、とても感動した場面に出会うことも多くありました。
- ・それは高齢者や脳卒中の後遺症の為、車椅子に乗ったり、杖をついて歩いている人達が、「快快」を装着した直後に車椅子から降りて歩きだしたり杖をつかずに歩けるようになるなど、驚くような出来事でした。



## 快快は、脳の酸素利用をどうサポートするか？

監修/最先端脳科学実験解析:加藤俊徳医師/医学博士(株式会社脳の学校代表)

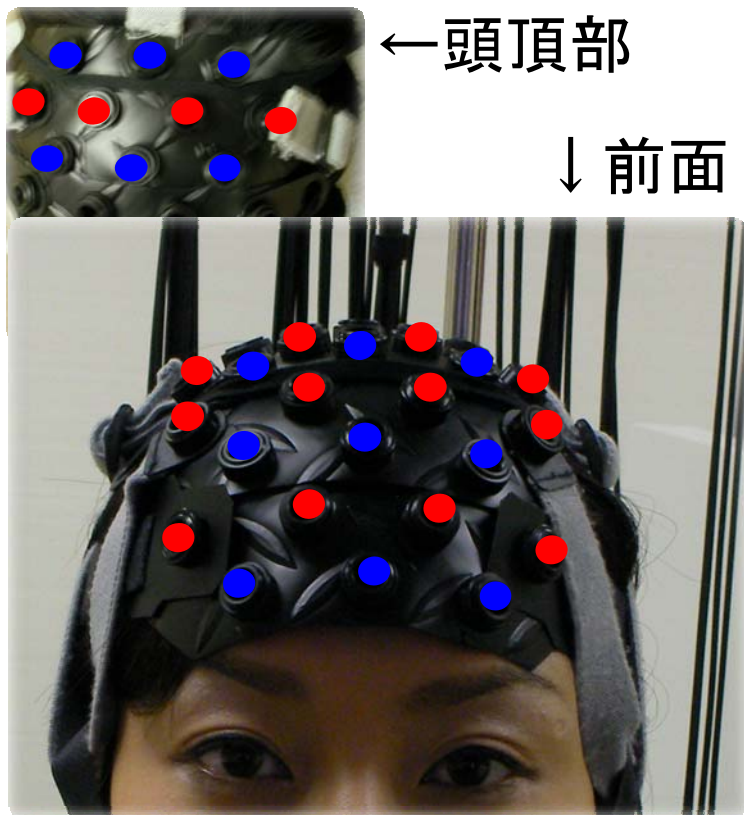


# 計測実施内容の概要

測定は、脳解剖学を十分に踏まえ、計測領域はブロードマンズエリア10番～4番を覆う独自の配列とした。

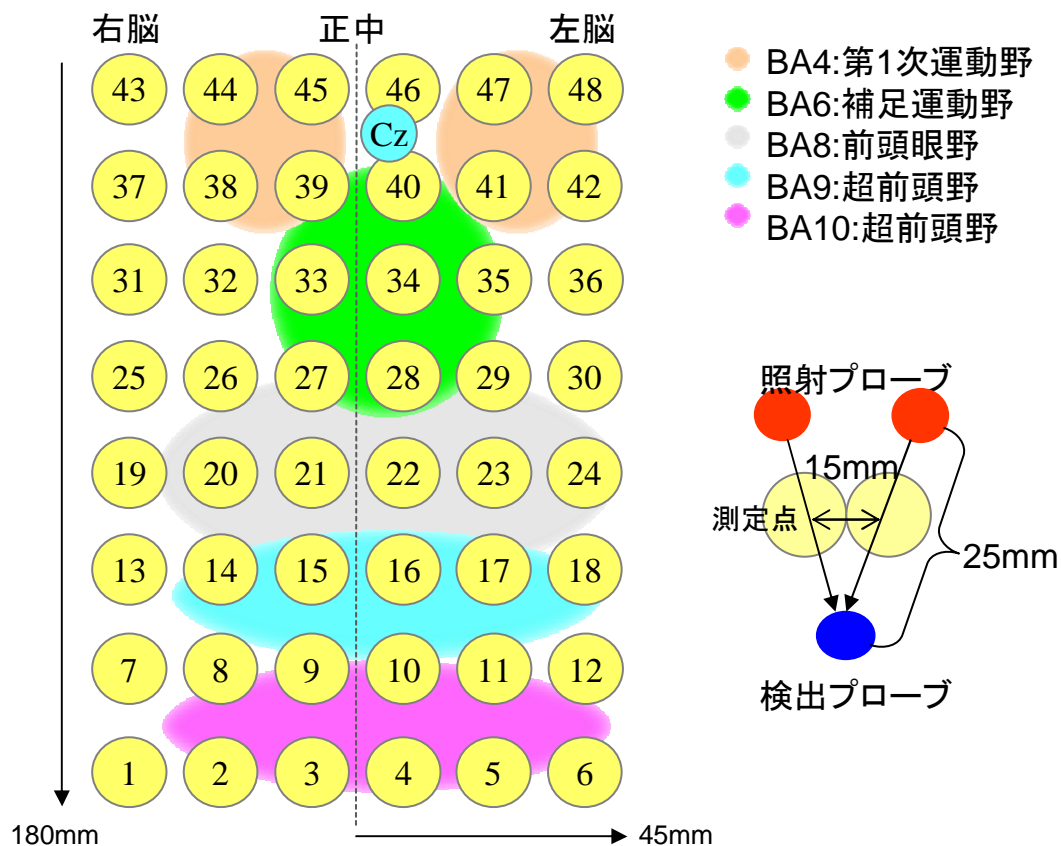
一般的なプローブより、空間解像度を約2倍程度改良した設定。

## プローブ装着の様子



● 照射 ● 検出

## 計測点分布(チャンネル番号)



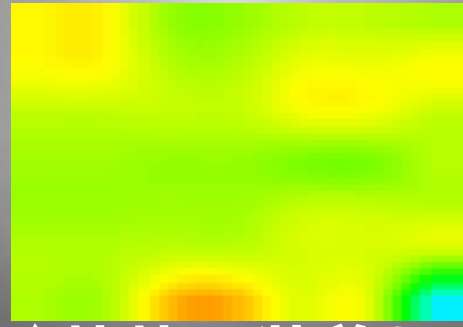
使用数:照射ファイバ16本 検出ファイバ15本

～快快を装着するだけで、脳に新しい酸素が供給されます～

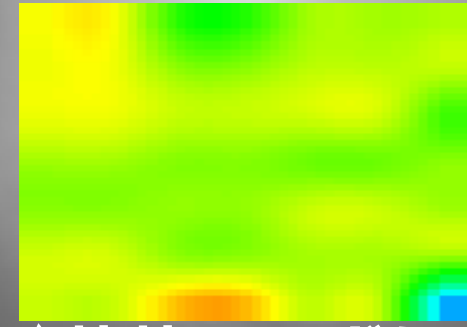
運動・身体バランスに関連する脳番地（頭頂部）



(ア) 快快装着前

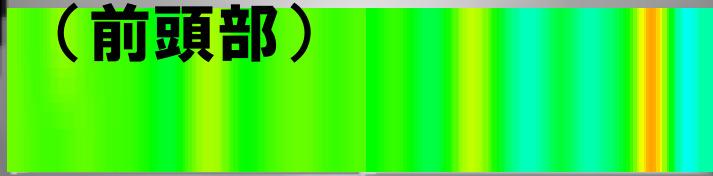


(イ) 快快を装着して  
1分後



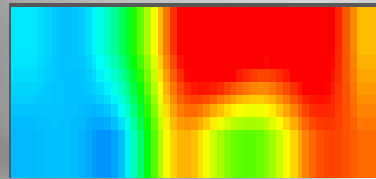
(ウ) 快快をはずして  
2分後

思考に関連する脳番地  
（前頭部）

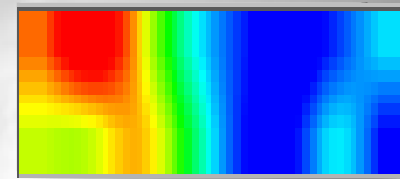


(エ) 快快を装着して  
45秒後

言葉や簡単な記憶に関連する脳番地



(オ) 快快を装着して5分後

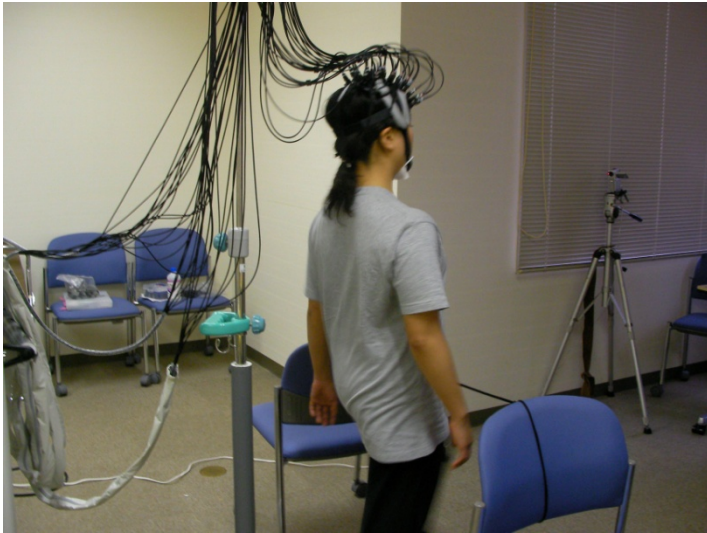


酸素  
増加  
酸素  
減少

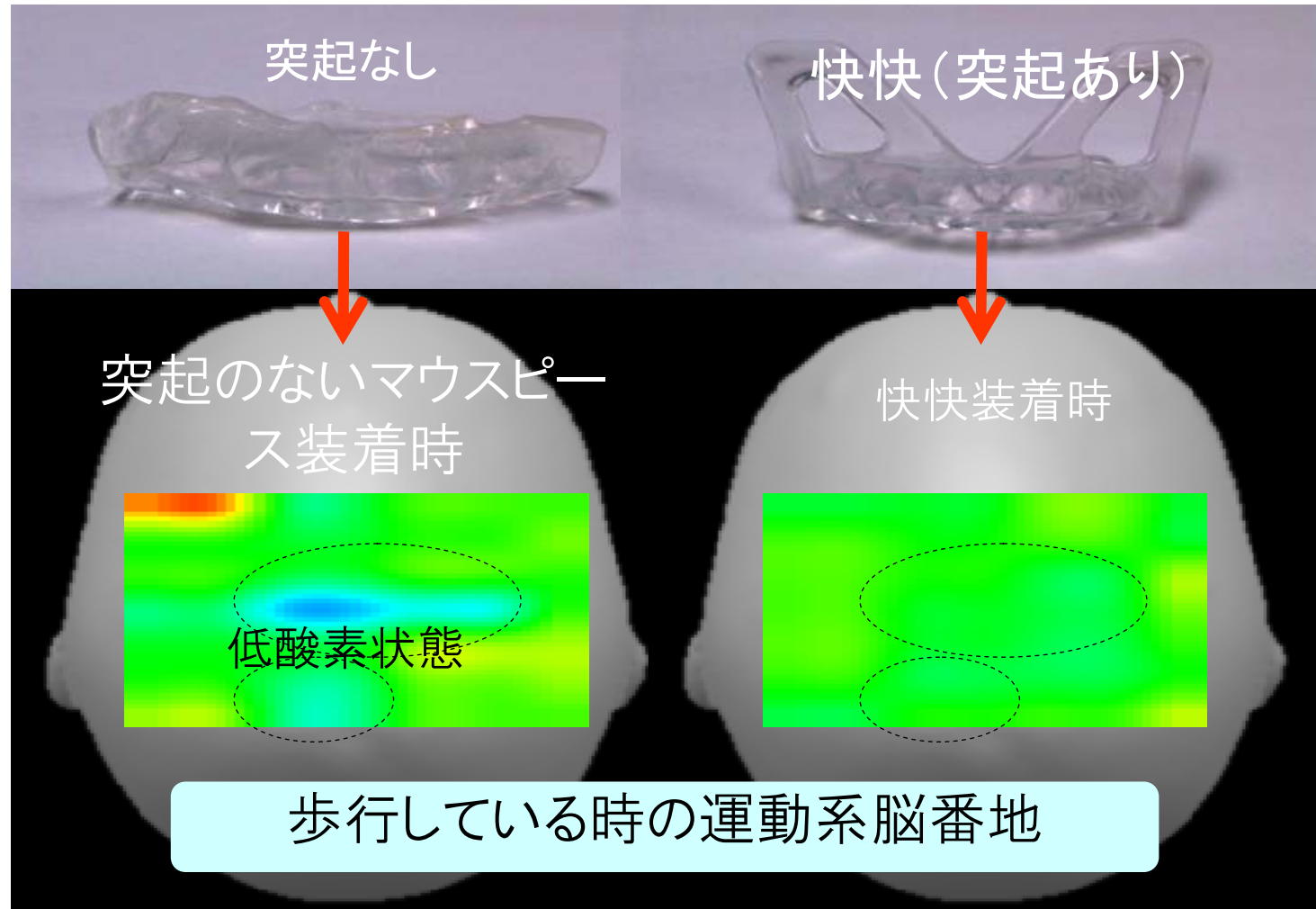
快快を1分間装着しただけで、運動系脳番地や頭頂領域を含む広範囲で高酸素化し、未使用のきれいな血が脳をめぐりました(図イ)。そして快快をはずした後も、高酸素効果が持続したことが分かります(図ウ)。

～体が動きやすくなり、省エネ歩行が可能に～

突起のない通常のマウスピースでも、快快と同じ効果が得られるのかどうか、歩行を例にとりて実験してみました。



突起なしでは、歩行によって低酸素状態に陥っています。しかし快快を装着していると、低酸素を部位が現れませんでした。



つまり、マウスピースを噛むことではなく、快快がツボを刺激していることが、脳の低酸素ストレスの軽減を助けているのです。

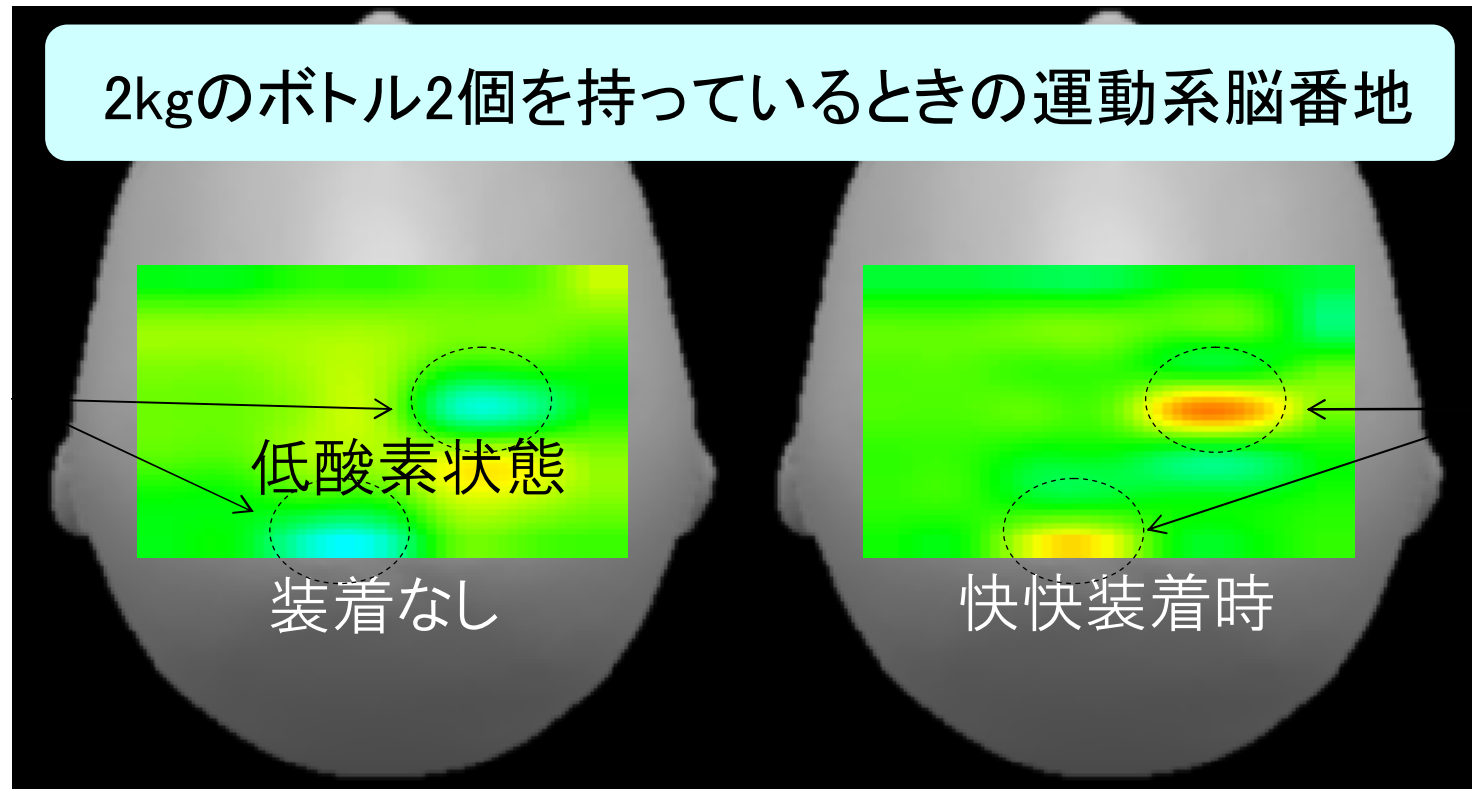
## ～脳の負荷を軽減し、重いものでも持ちやすく～

脳が働くと酸素が減って低酸素状態になります。酸欠では神経細胞が働けないので、この状態が長く続くと、筋肉以上に脳が疲労することになります。

重いボトルを2本持つ



2kgのボトル2個を持っているときの運動系脳番地



快快を装着して2kgのボトルを両手で持つと、装着していない時に比べて、新鮮な酸素が血液といっしょに供給され低酸素が緩和されます。つまり、**酸素をあまり使わないで楽に運動ができる上に、脳の疲労回復が早いことが期待できるのです。**

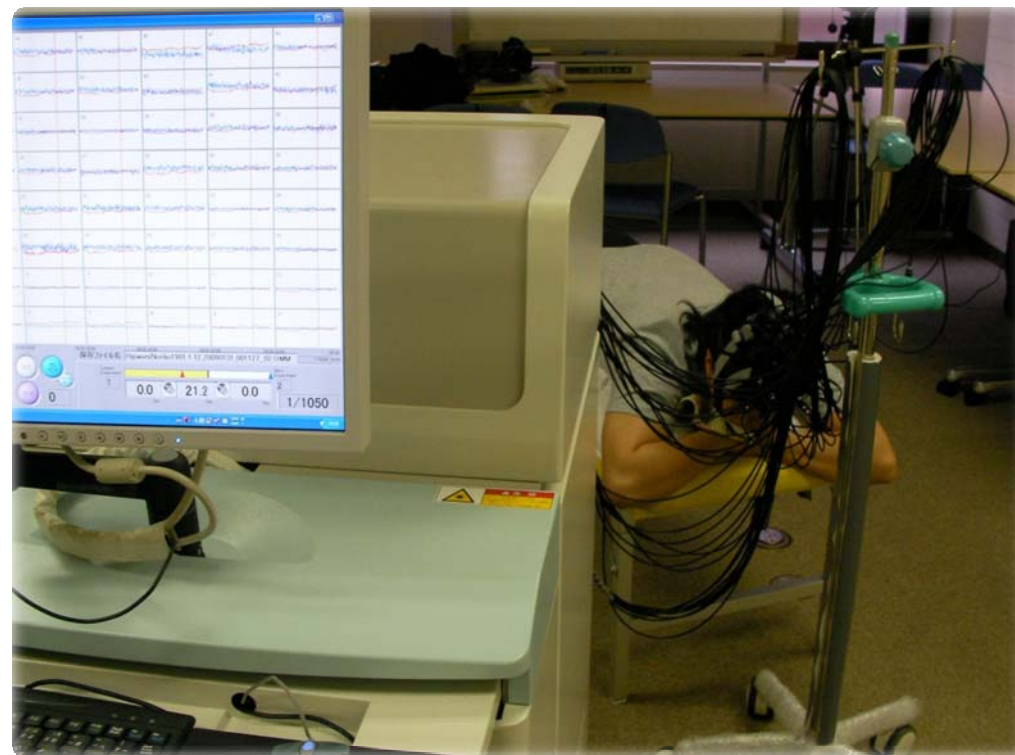
## 仰臥位のCOE計測の様子

### 右足施術

### 左足施術



## 伏臥位のCOE計測の様子





### <快快の脳番地生理効果について>

- 1) 快快は、脳への酸素代謝効果をもたらす。
- 2) 快快の作用は、安静時および動作時それぞれの場面に応じて脳へ異なった酸素効果を引き出すことが分かった。
- 3) 仰臥位・伏臥位でCOE計測を安定して行うことができた。このことで、COEの臨床応用が座位や立位だけでなく、仰臥位・伏臥位での治療効果をモニターすることができることが示された。
- 4) 今後は症例を積み重ね、脳での個人差と共通性を確認していく必要がある。



快快のツボ押し効果は脳のリハビリ装具として効果的にはたらしません。(効果の感じ方には個人差があります)

